

器39 医療用鉗子
一般医療機器 鉗子 JMDN 10861001

止血鉗子

【禁忌・禁止】

【適用対象（患者）】

本品はニッケル及びクロムを含有するため、ニッケル、及びクロムに対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴の患者には使用しないこと。

【形状、構造及び原理等】

【形状、構造】

本品は、手術時に組織等を把持、結合、圧迫するための作業部とラッチのついた把持部からなる。

【種類】

先端部の形状により、以下の種類（品番）がある。

種類	品番	
	曲	直
アドソン	HAC	HAS
ケリー	H2	H1
ケリー・ランキン	HKRC	-
コーチャー	HKC	-
ホルステッド・モスキート	H3	H4
ロチェスター・ペアン	HRPC	-
ハートマン	HHC	HHS
ケリー・ランキン	-	HKRS
呼称なし	-	H5

【使用目的又は効果】

組織等を把持、結合、圧迫又は支持するのに用いる。

【使用方法等】

作業部で組織等を把持し、ラッチを固定した状態で、結合又は圧迫します。

【使用上の注意】

【使用方法】

- (1) 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (2) 本品は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外に使用しないこと。
- (3) 使用前に必ず洗浄・滅菌すること。
- (4) 製品に変形等の異常がある場合には、使用しないこと。
- (5) 破損や事故等の原因となるので、曲げ、切削、打刻等の改造は行わないこと。
- (6) 腐食（錆）の原因となるので、次亜塩素酸ナトリウム、塩化ペソロニウム、塩化ベンゼトナム、ポビドヨード、カルマリン・フェノール、グルコン酸カルハキシゾン、超酸化水、家庭用洗剤等は使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・埃等が付かない乾燥した場所で衛生的に保管する。
- ・薬品又は酸化性ガスの発生する付近には保管しない。
- ・「もらい錆」を防ぐために、錆びている器具と一緒に保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- ・汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用すること。（使用上の注意参照）
- ・洗浄装置で洗浄するときは、器具同士が接触して損傷することがないよう注意すること。
- ・先端（作業部）を開いた状態で、滅菌を行うこと。〔閉じた状態だと、蝶番の部分の滅菌が不十分になるおそれがある。〕
- ・洗剤の残留がないよう充分にすすぎをすること。
- ・洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。このとき、防錆潤滑油を塗布する事を推奨する。
- ・滅菌前に、汚れ、傷、曲り、破損、可動部の動き等に異常がないか点検すること。
- ・点検後、セット・包装をし、滅菌をすること。
- ・177°C以上に加熱しないでください。
- ・フェノールは使用しないこと。
- ・必要以上に、滅菌水にさらさないこと。
- ・滅菌後、水分は拭き取り乾燥させること。
- ・樹脂部を有する器具は樹脂部を取りはずしてから滅菌すること。
- ・消毒・滅菌には精製水を使用すること。

【包装】

単品包装： 1本入

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者>

ヒューフレディ・ジャパン合同会社

電話番号： 03-4550-0660

<外国製造業者>

Hu-Friedy Mfg. Co., LLC (米国)